

第42回全国中学生選抜将棋選手権大会

感染症防止・対策ガイドライン



2021年 07月 29日

第21版

1. はじめに

第42回全国中学生選抜将棋選手権大会は、選手・付添い人・主催者・大会関係者皆様一人ひとりの感染予防に対する高い意識、また開催地である山形県ならびに天童市によるご理解ご協力があったり実現できております。本ガイドラインは、各自治体の要請・指示に従うことを前提として作成されており、公益社団法人日本将棋連盟が定めるガイドラインに準ずるものであり、大会期間中全ての関係者が安全に参加できることを目的に定めたものです。

1-1. 大会開催可否ガイドラインについて

大会当日3週間前（7月12日）に開催可否の最終判断をいたします。

また、最終判断日以降に以下の状況となった場合は主催者側で慎重に協議し、中止の判断をする場合があります。

- 感染拡大状況が山形県内1箇所以上において警戒レベル5（非常事態）にある状態
- 山形県あるいは天童市内で緊急事態宣言あるいはまん延防止等重点措置地域に該当
- 主催3団体のいずれかより大会中止の要望があった場合

2. 感染症拡大防止対策について

【※緊急事態宣言区域ならびにまん延防止等重点措置区域からご参加の皆様へ】

来県前、7月30日以降に居住地域にて参加者・付添い人のPCR検査を自費で行っていただき、8月2日受付にて陰性証明書を提出してください。PCR検査を受診しなかった方ならびに検査の結果、陽性が出た参加者は大会辞退とみなします。

参加者およびその他来場者に対して体温チェックを行い、37.5℃以上の場合は参加不可とします。また、体調の良否を問いかげ咳・咽頭痛・倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある場合や新型コロナウイルスの感染と似た症状が見られる場合についても入場および参加を不可とします。

【大会前】

感染症対策として感染が蔓延している地域間の移動はお控えください。主催者が配布する「体調管理チェックシート」を記入してください。尚、発熱や感染症に関わる諸症状が出た場合は速やかにご報告ください。症状によっては参加を辞退いただく場合がありますのでご了承ください。

【大会期間中共通事項】

- (1) マスク着用および手指消毒を徹底してください。
- (2) 着用するマスクは不織布のものに限り認めます。それ以外のマスクの場合はただちに不織布のマスクと交換していただきます。
※不織布マスクが体に合わない方は、布マスクなど体に合うマスクの上から不織布マスクを着用してください。
- (3) 密にならないよう可能な限り他の参加者・来場者と社会的距離（最低1m以上）の確保を徹底してください。
- (4) 指定宿泊先にて飲食をされる場合は、対面とならないよう注意し周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話はせず黙食をお願いいたします。
- (5) 会場外から持ち込んだごみに関しては各自にてお持ち帰りください。
- (6) 発熱や体調不良があった場合は速やかに運営者へ連絡し、指示を仰いでください。
- (7) 大会期間中は極力他者との会話を控えてください。

- (8) 大会期間中に会場外の飲食店や商店を利用される際は感染対策を万全に行い慎重に行動してください。
- (9) 飲食は付添人と行ってください。生徒同士のマスクを外しての飲食は禁止とします。
- (10) 入浴は少人数で三密を避けてご利用ください。

【受付時】

- (1) 体調管理チェックシート（大会前）を提出してください。
- (2) 入場時、受付における体温および体調チェックを行います。
- (3) マスク着用の徹底をお願いします。

【対局時】

対象：参加者

- (1) 大会期間中は毎朝起床後に検温を行い、体調がよくない場合（例：37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛・倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある場合）や新型コロナウイルスの感染と似た症状が見られる場合は、宿泊部屋から出ずに速やかに主催者に報告のうえ指示を仰いでください。また、その場合は棄権とみなします。
- (2) 同居家族ならびに付添人に感染者や濃厚接触者、感染が疑われる方がいる場合はその時点で棄権とみなします。主催者に速やかに報告してください。
- (3) 会場では必ず不織布マスクを着用し、咳エチケットを徹底してください。
- (4) 対局の前後、会場入りの際には手指の消毒や手洗いを行ってください。
- (5) 対局終了後は感想戦を行わず、速やかに結果を報告し退室してください。（指導対局のみ、終了後手短に行う場合は可とします）
- (6) 極力会話を避け、対局中はなるべく声を発さないようにしてください。
(挨拶、投了以外)
- (7) 大会期間中は棋士・女流棋士を含む他者との握手、集合・密接した写真撮影は禁止とします。

対象：付添人

- (1) 大会期間中は毎朝起床後に検温を行い、体調がよくない場合（例：37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛・倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある場合）や新型コロナウイルスの感染と似た症状が見られる場合は、会場の出入りを禁止いたします。その場合速やかに主催者に報告し指示を仰いでください。
- (2) 同居家族や身近な知人に感染者や濃厚接触者、感染が疑われる方がいる場合（感染者が出た場合）は会場への出入りは禁止といたします。
- (3) 会場内では入退場前に消毒液の使用を徹底し、必ずマスクを着用の上、咳エチケットを徹底してください。
- (4) 対局中は宿泊部屋で待機し、オンラインにて観戦をお願いします。
- (5) 大会期間中は棋士・女流棋士を含む他者との握手、集合・密接した写真撮影は禁止とします。

3. 運営側の対策について

参加者および来場者と同様に、運営者側も感染症拡大防止に努め、下記の事項を遵守いたします。

- (1) 開催当日起床後検温を行い、体調がよくない場合（例：37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛・倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある場合）や新型コロナウイルスの感染と似た症状が見られる場合は、会場へは行かず自宅待機とさせていただきます。

- (2) 同居家族や身近な知人に感染者や濃厚接触者、感染が疑われる方がいる場合は自宅待機し、専門機関の指示を仰ぎます。
- (3) 消毒液・マスクの予備を用意し、受付時は必ずフェイスシールド・マスクを着用し、咳エチケットを徹底します。
- (4) 参加者名簿を作成し、事前にいただいた情報を把握させていただきます。
- (5) 一定の時間間隔で窓や扉を開放し数分間の換気を徹底します。
- (6) CO2 Manager（二酸化炭素測定器）を使用し、三密を避け適宜換気を行います。
- (7) 適宜、備品や会場の消毒を行います。
- (8) 指導対局は、3面指しを上限とさせていただきます。ただし、1メートルから2メートルの距離が確保できる場合は、5面指しまで可とさせていただきます。
- (9) 対局、指導対局は、一局1時間以内とさせていただきます。
- (10) 棋士・女流棋士や他者との握手、集合・密接した写真撮影はいたしません。
- (11) 大会開催にあたり参加者および来場者には本ガイドラインの記載事項について遵守と協力を求め、これを遵守できない方に関しては、他の参加者の安全を確保する等の観点から参加の取り消しや途中退場をお願いする場合があります。

4. 大会の関係者及び参加者に感染が疑われる事案が発生した場合

【対応フロー】

- ①感染症防止チームメンバーのいずれかにご連絡をいただく
 - ②感染症防止チームが受診相談コールセンターに電話
 - ③コールセンターより即受診を依頼された場合、指定場所へのタクシーを手配（現地での待機を指示された場合は、宿泊部屋に待機していただく）
 - ④主催者側で手配した車両に乗り指定場所へ付添人と参加者で向かっていただく
 - ⑤受診後は必ず感染症防止チームのいずれかにご連絡いただく
 - ⑥その後感染症防止チームの指示に従って行動していただく
- (1) 感染が疑われる事象が発生した場合、速やかに隔離等を行い人との接触をできる限り避けていただきます。主催者が指定した部屋に待機とします。
 - (2) 待機するお部屋に関しては、原則該当者が宿泊した部屋とし、付添人も濃厚接触者とみなし、同様に隔離とします。
 - (3) 対応するスタッフは、マスク・手袋の着用を徹底し、速やかに保健所へ連絡の上、指示を受けることとします。
 - (3) 発熱等の症状により自宅または用意したお部屋で療養することとなった方に関しては、毎日健康状態を運営スタッフへ報告していただきます。
 - (4) 感染症検査の結果が陽性だった場合、同部屋に宿泊されていた方は濃厚接触者となる可能性が高いため、感染判明から最低14日経過するまで現地で隔離となる場合があります。
 - (5) 参加者及び来場者からいただいた個人情報を、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合があります。ただし、個人情報の保護の観点から、名簿等の保管および保管後の廃棄には十分留意し、大会終了後1ヵ月間保存いたします。保管期間終了後の個人情報は適切に廃棄し、廃棄したことを記録します。
 - (6) 大会終了後に感染が判明した場合は、速やかに天童青年会議所に報告してください。
 - (7) 主催者の判断により、大会期間中であっても大会を中止する場合があります。
 - (8) 保健所指導のもと医療機関に移動が必要になった場合、主催者が指定したタクシー会社の車両を使用し、各自で指定医療機関にご移動いただきます。
 - (9) 隔離により必要となった滞在および移動に係る費用は参加者のご負担となります。
 - (10) 感染症発症の疑いがある事象について主催者側で下記、図1の通り対応します。

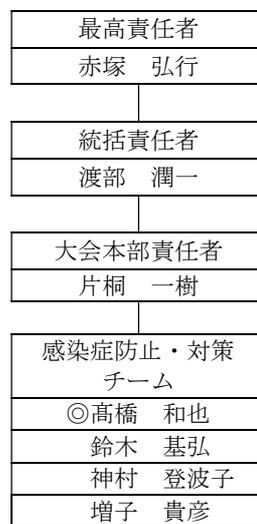
(11) その他緊急の場合は、下記の連絡先にお問合せをお願いします。

【緊急連絡先】

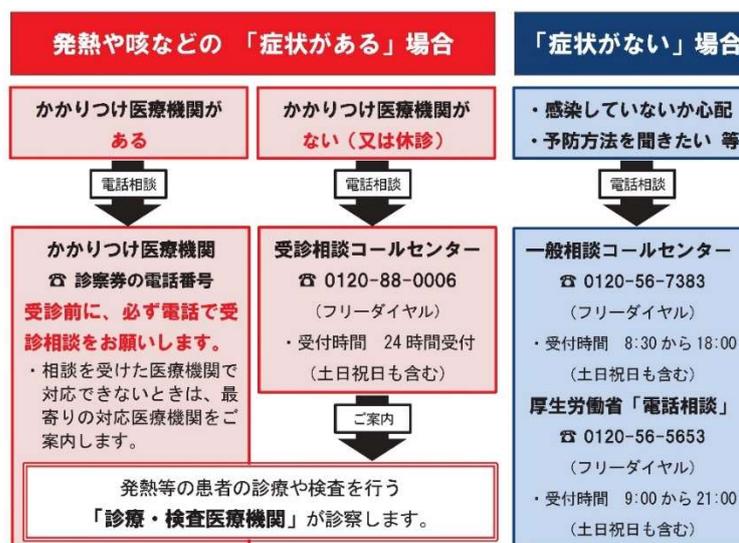
公益社団法人天童青年会議所 感染症防止チーム (TEAM JCD)
チームリーダー (◎) : 高橋 和也 (090-4886-8049)
メンバー : 鈴木 基弘 (090-7336-6012)
メンバー : 神村 登波子 (090-5350-3183)
メンバー : 増子 貴彦 (090-8250-5525)

【感染症防止チーム (TEAM JCD) 組織図】

(JC COVID-19 DEFENSE)



【図1】（出典元：山形県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト）



5. その他医療機関のご案内

【天童市内夜間診療に関する情報】下記をご参照ください。

<https://www.city.tendo.yamagata.jp/lifeinfo/iryo/kyuujitoutoubani.html>

「天童市 夜間診療」で検索してください。

【その他夜間診療先一覧】

山形市夜間休日診療所 (※小児科は19:30から22:30)

住所：山形市香澄町2-9-39 (023-635-9955)

※本ガイドラインは以下の皆様のご協力を得て作成しております。（敬称略）

- ・天童市
- ・公益社団法人日本将棋連盟
- ・天童温泉協同組合

（監修：敬称略）医療法人社団五和会 神村内科医院